



宮崎県立都城泉ヶ丘高等学校附属中学校学校だより 第27号(H22.12.22)

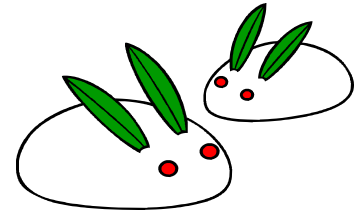
宮崎県都城市妻ヶ丘町27-15

TEL: 0986-23-0223 FAX: 0986-24-5884

校長 大竹 正純

質実剛健

「実力と気品をそなえ、たくましくあれ！」



更なる前進！更なる意欲の高揚を！

「意欲の高揚」ということでスタートした2学期でしたが、早いもので2学期も終了します。2学期は高校生と一緒にきびきびとした言動の体育祭、短い時間の中で取り組み、十分な成果を発揮し、更なる学級の団結力を高めた文化祭の合唱、一生懸命走りきった校内持久走大会など、生徒の意欲的な取り組みで、活気のある素晴らしい学校行事が行われました。これも、温かいご声援を送り、励ましてくれた保護者の皆様のお陰です。深く感謝申し上げます。

さて、今年も終わるにあたり生徒の皆さんに振り返ってみてほしいことを2つ述べます。



一つは、「クラスの一員としての協力、あるいは責任をきちんと果たしたか」都泉祭などの学校行事では、素晴らしい団結力を見せてくれましたが、日々の生活の中で、集団の一員として公の仕事を果たしたかという観点から、2学期を振り返ってみてください。このことは、



毎日生活している自分のクラスを少しでもよくするために大切なことです。

2つ目は、「個人としての努力」学習面での努力を精一杯行ったか。意欲的な授業態度であったか。毎日の生活や行動をまじめに行ったかどうか。他人の心を傷つけるような言動はなかったか。1学期の自分より、2学期の自分のほうが意欲、自律心を高める点から成長できたか。静かに省みて下さい。2学期は口蹄疫の関係でできなかった出前授業を集中的に行いました。宮崎大学教育文化学部から恵下先生、医学部から國武先生、片岡先生に来校していただきました。かなり難しい内容でしたが生徒たちは、一生懸命取り組みました、また、福祉教育にも力を入れた

学期でした。特に10事業所で取り組んだ福祉体験活動、何を感じ取ったのでしょうか？学校説明会もみんなの協力で素晴らしい説明会となりました。さて何人の君たちの後輩が受験するのでしょうか？楽しみですね。

短い冬休みですが、お正月をはさんで何かとせわしい休みです。ちょっとした気のゆるみから事故を起こさないように注意して、楽しい冬休みを過ごし、新年に向けて、志高く、更なる意欲の高揚を期待しています。

今年も残り9日間になりました。まもなく大晦日・年始を向かえます。普段に比べて、家族で過ごす時間が多く、家族団らんの場が増えると思います。その中の話題の一つにお子さんの将来の夢、その夢に向けての考え、悩みなどを話し合ってみてはいかがでしょうか。



学びは「いつでも、どこでも、何からでも」

「夢を持ちたい」という願い

中学校のころ、あれもやりたい、これもしてみたいと、自分自身のたくさんの未来像がありました。ところが高校生になってみると、どれも実現が難しいものだという気持ちが次第に強くなってきました。今私には夢はありません。この先どのような目標を立て、どのように生きていけばよいのか……

進路の問題も、はっきりした夢や目標がなく、なかなか結論を出すことができず、自分の将来に少しあせりをもっています。

夢は心の酸素だと思います。夢のない毎日つまらなくて、とても長く、そして息苦しい。酸素がなくて生きていけないのと同様に、夢や希望を持たなければ生きていけないのでしょう。夢を持って頑張る友達の目が輝いているようで、とてもまぶしく感じる。



(ある高校生の作文より)

感謝と心遣い～＜お弁当に感謝＞

より人間らしく……

「あー、人が作ったものが食べたい。」母がそうつぶやいた。「なんで？」と私が聞くと母はうらめしそうな顔で、「毎日毎日、あんたたちは私がご飯を作っても“これだけ？”って文句を言うじゃない。もう疲れちゃった。」と言った。

私が何も言えないでいると、母は「今日の夕ご飯作ってよ」と言ってくる。私は宿題があるからと言って、その場から逃げた。母はしぶしぶ、その日の夕ご飯を作ってくれた。

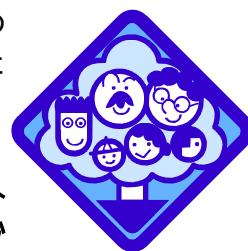
そういえば最近、母の手料理がおいしくても声に出して伝えていない気がする。「もう一品ないの」「昨日の残りじゃん」など文句ばかり言っていた。けれども母は、毎日、仕事や家事をしてから、私たちのために一生懸命、食事を作ってくれていたのだ。そう思うと、毎日の食事は、最高のごちそうなのだなと思った。

これから食事がおいしいことを、きちんと母に伝えよう。そして、今度は私が母においしいと言ってもらえる最高のごちそうを作ってあげようと、心に誓った。

この文はある新聞の「若い世代」という読者のページに載った女子高校生の一文です。私たちが日々の生活のなかで、当たり前だと思って、気付きにくいことに気付く、若者のみずみずしい気持ちが、とてもよく表れていて心温まる思いがしました。

私たちは、とにかく＜先の一文＞にあるように食事にしても、その他に日常生活の様々なことに対して、与えられてことを当然と思い感謝の気持ちを忘れてしまうことが多いのではないのでしょうか。日頃からお世話になっている両親や先生方に素直に「ありがとう」といえるのでしょうか。

よく言われるように「人間は人と人の間」と書きます。与えられることの感謝や人の思いやりを感じ取る心を忘れず、今度は自分が人のために何かやってみよう、心がけていけたらと思います。より人間らしく生きるために……



< 1 月 >

1月11日(水) 始業式
1月14日(金) 自然科学探究
1月15日(土) 中学校入試
1月17日(月) 校外模試
1月18日(火) 校外模試
1月21日(金) 百人一首大会
1月28日(金) 自然科学探究

< 2 月 >

2月 1日(火) 人権学習
2月 3日(水) 自然科学探究
2月 5日(土) 校外模試(国数英)
2月10日(木) 自然科学探究
2月21日(月) 学年末テスト～
2月23日(水) 学年末テスト
2月25日(金) 自然科学探究発表

< 3 月 >

3月 1日(火) 第63回卒業式
3月 3日(木) 生徒総会
3月 4日(金) 学校参観日
3月8日～9日 高校入試
3月10日(木) キャリア探究
3月18日(金) レクレーション
3月23日(水) 修了式